

科 目	必・選	担 当 教 員	学年・学科	単位数	授 業 形 態							
工業外国語 Technical English for Engineering	必	西畑 秀夫	5 学年 電気情報工学科	1	後期 週 2 時間							
授業概要	外国語、ここでは特に技術英語の基礎を学び、英語で書かれた仕様書やマニュアル、さまざまな文献、技術論文などの読解力を養います。 また簡単な技術文章を英語で作成でき、かつ口頭で発表出来るようにします。											
到達目標	英語で行われる授業は60%以上理解できる。 演習で行う技術文献は辞書使用で母国語に翻訳でき、課題のレポートを作成して英語で発表できる。											
評価方法	2回の定期試験を60%、授業中の演習や、課題のレポート作成と発表を40%として評価する。											
教科書等	文献プリント配布。 副読本： 工業技術英語 高橋晴夫著 森北出版 技術英語らくらく表現法 宮野 晃著 工業調査会出版											
内 容					学習・教育目標							
第 1 週	オリエンテーション 授業についての概略説明 技術文献プリントの翻訳				D							
第 2 週	工業技術英語の基礎 (1) 目的の表現、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 3 週	“ ” (2) 原因の表現、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 4 週	“ “ (3) 結果の表現、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 5 週	“ ” (4) 影響の表現、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 6 週	課題のクラスでの発表、質疑、応答				D							
第 7 週	“ ”				D							
第 8 週	“ ” 中間試験				D							
第 9 週	工業技術英語の基礎 (5) 可能の表現、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 1 0 週	“ ” (6) 調査の表現、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 1 1 週	“ ” (7) 使用の表現、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 1 2 週	“ ” (8) 提案の上限、 技術文献プリントの翻訳				D							
第 1 3 週	課題のクラスでの発表、質疑、応答				D							
第 1 4 週	“ ”				D							
第 1 5 週	“ ” 期末試験				D							
第 1 6 週												
第 1 7 週												
第 1 8 週												
第 1 9 週												
第 2 0 週												
第 2 1 週												
第 2 2 週												
第 2 3 週												
第 2 4 週												
第 2 5 週												
第 2 6 週												
第 2 7 週												
第 2 8 週												
第 2 9 週												
第 3 0 週												
(特記事項)		JABEEとの関連										
		JABEE	a	b	c	d1	d2a) d)	d2b) c)	e	f	g	h
		本校の学習 ・教育目標	A	A	C-1	C-1	C-2	B	B	D	C-3	B
									◎			

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。（【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつとなります。）

工業外国語 電気情報工学科 内容説明

国際化時代の今日、あらゆる分野で英語は日常生活に不可欠であり、特に技術者は英文の仕様書やマニュアルを読解したり作成したりします。また英語による会議や打ち合わせの機会が増えています。もうすでにビジネス界での仕事の標準語が英語になっているわけですから、このクラスを受講する学生達は卒業するまでに工業英語は必ず体得されることを強く望みます。

昨年学んだ工業外国語（1単位）を基礎にして、今年は応用問題に挑戦していただき、実用的な技術英語をさらに身につけて成長していただきます。

クラスの講義は出来るだけ英語で行われます。授業中は生徒達が積極的に英語で考え、英語で質疑応答し、生徒達が主人公の授業を行います。

また生徒達の英語による課題発表の機会を多くし、英語を使うことに慣れていただきます。

第1週—第5週

副読本「工業技術英語の基礎」と「技術英語 らくらく表現法」を用い、技術英語独特の簡潔な表現方法を学びます。

プリント：シーケンス制御の文献

プリント：アクチュエーターの文献

プリント：センサーの文献

プリント：DCサーボモーターの文献

プリント：ロータリーソレノイドの文献

第6週—第8週

英語での短い課題発表をします。一人5分間、課題は自由で、コミュニケーションの取り方を学ぶ。

第9週—第12週

技術英語のやや複雑な応用構文を学びます。専門用語はすべて覚えます。

プリント：半導体製造技術の文献

プリント：半導体メモリの文献

プリント：マイクロプロセッサの文献

プリント：ダイオードの文献

第13週—第15週

英語での課題発表：2人あるいは3人のグループで発表する。10分間。課題は自由。

お互い協力しながら発表し、英語に自身を持っていただきます。